

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	都市建設部 まちづくり・交通課		担当課長名	脇尾 真次	
(※)第2期実施計画の事業名	バス利用促進総合対策事業		財務会計上の事業名	バス利用促進対策事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	3031	2	財務会計上の短縮番号	4745	
総合計画の体系	章	第3章人、環境にやさしい安全・安心なまち			
	節	第3節安心して快適に移動できるまちづくり			
	項目	項目1交通体系の整備			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計	<input type="checkbox"/> 特別会計 ()	<input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	バス利用による高齢者・障がい者の社会参加の促進及び、環境負荷の低減を図る。		
事業の対象 (誰を、何を)	バス事業者(阪急バス)		
事業の手段・方法 (どのように)	市内運行バス路線について、低公害ノンステップバスの導入に対し補助。		
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)		
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度		
※根拠法とその条項	池田市ノンステップバス導入促進補助金交付要綱		

2 事業費等

区分		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		268		272		325		562		119.5%
主な内訳	補助金	268		272		325		562		119.5%
										-
人件費(人・千円)		0.17	1,292	0.20	1,480	0.11	836	0.31	2,418	55.0%
内訳	正職員	0.17	1,292	0.20	1,480	0.11	836	0.31	2,418	55.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		1,560		1,752		1,161		2,980		66.3%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	1,560		1,752		1,161		2,980		66.3%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)			<input type="checkbox"/> 2 実施予定			<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し		
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済	<input type="checkbox"/> 2 一部導入済	<input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()		
上記の内容			
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能		
可能な場合:導入可能な業務			
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()		
上記の内容			
不可能の場合:選択の理由	補助事業であり、アウトソーシングの対象となる業務がないため。		

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	補助車両	台	1	1	1	1	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	市内ノンステップバス率	%	68	71	71	72	76
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				市内ノンステップバス率を向上させるため。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	補助の実施により市内ノンステップバス率が向上し、事業目的を達成することが可能となる。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 25 年度	<input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	国の地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱の制定に伴い、新たに要綱を制定	
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	バリアフリー化を推進し、公共交通の利用促進を図るため、引き続き補助を行う。	
現在抱える課題と対策	課題	特になし
	対策	
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	既存ノンステップバス車両との入れ替えや継続した補助を行いノンステップバス率を向上が必要。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	都市建設部 まちづくり・交通課		担当課長名	脇尾 真次	
(※)第2期実施計画の事業名	市営駐車場管理事業		財務会計上の事業名	市営駐車場管理事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	3031	3	財務会計上の短縮番号	5325	
総合計画の体系	章	第3章人、環境にやさしい安全・安心なまち			
	節	第3節安心して快適に移動できるまちづくり			
	項目	項目1交通体系の整備			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計	<input type="checkbox"/> 特別会計 ()	<input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	違法駐車を防止し、道路交通の円滑化に資する		
事業の対象 (誰を、何を)	阪急池田駅の利用者、及び池田駅周辺の商業施設利用者等		
事業の手段・方法 (どのように)	市営駐車場での車両の一時預かり・定期利用(月極め)・夜間利用		
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 60 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)		
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度		
※根拠法とその条項	池田市立駐車場条例		

2 事業費等

区分		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		22,237		21,957		20,975		22,121		95.5%
主な内訳	管理委託料	12,700		12,438		11,475		12,467		92.3%
	共益費	7,648		7,648		7,648		7,648		100.0%
	光熱水費	1,192		1,196		1,036		1,250		86.6%
人件費(人・千円)		0.16	1,176	0.25	1,812	0.22	1,672	0.07	546	88.0%
内訳	正職員	0.15	1,140	0.24	1,776	0.22	1,672	0.07	546	91.7%
	再任用短時間勤務職員	0.01	36	0.01	36		0		0	0.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		23,413		23,769		22,647		22,667		95.3%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他(駐車場使用料)	12,146		13,760		13,889		14,140		100.9%
	うち受益者負担 B	12,146		13,760		13,889		14,140		100.9%
	一般財源 C	11,267		10,009		8,758		8,527		87.5%
一般財源比率 C÷A		48.1%		42.1%		38.7%		37.6%		91.8%
受益者負担率 B÷A		51.9%		57.9%		61.3%		62.4%		105.9%
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済	<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済	<input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()		
上記の内容	駐車料金の徴収、車両の出入統制及び施設維持管理への一部導入により、利用者へ安定したサービスを提供できている。		
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能		
可能な場合:導入可能な業務	小規模修繕の発注		
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()		
上記の内容	事務の簡略化は可能だが、規模等から委託の費用対効果は薄いと考える。		
不可能の場合:選択の理由			

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	27年度	28年度	29年度	30年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用台数	台	26,360	29,900	29,303	30,000	30,500
	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	収支比率	%	55	63	66.2	65	67
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	違法駐車啓発台数	台	115	144	127	150	150
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果						
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				光熱費等の削減により収支比率が改善した。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)			違法駐車防止事業と連携し、駅周辺の交通環境の改善につながっている。また、光熱費等の削減により収支比率が改善され、効率性も向上している。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	老朽化した設備の修繕を行い、利便性の向上に努める。	
現在抱える課題と対策	課 題	特になし
	対 策	
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	周辺店舗・施設利用者の駐車需要に応える必要があり、利用促進を図り一般財源の削減に努める。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	都市建設部 まちづくり・交通課		担当課長名	脇尾 真次	
(※)第2期実施計画の事業名	違法駐車等防止事業		財務会計上の事業名	-	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	3031	4	財務会計上の短縮番号	-	
総合計画の体系	章	第3章人、環境にやさしい安全・安心なまち			
	節	第3節安心して快適に移動できるまちづくり			
	項目	項目1交通体系の整備			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	交通事故の誘発を防止し、交通の円滑化を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	池田・石橋駅周辺の違法駐車車両及び迷惑駐車車両
事業の手段・方法 (どのように)	駐車場の案内、広報車やピラ貼付による誘導及び指導啓発、警察署への取締り要請
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市違法駐車等の防止に関する条例

2 事業費等

区分		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		0		0		0		0		-
主な内訳										-
										-
人件費(人・千円)		0.15	580	0.17	612	0.09	566	0.21	662	52.9%
内訳	正職員	0.01	76	0.01	74	0.07	532	0.05	390	700.0%
	再任用短時間勤務職員	0.14	504	0.14	504		0		0	0.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0	0.02	34	0.02	34	0.16	272	100.0%
支出合計 A		580		612		566		662		92.5%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	580		612		566		662		92.5%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	迷惑駐車等の防止啓発活動の委託(委託料は放置自転車対策事業で計上)によりコスト削減が図られた。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	違法駐車重点区域での防止啓発活動
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	事務の簡略化は可能だが、規模等の問題から委託の費用対効果は薄いと考える。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	池田駅周辺瞬間路上駐車	台	4.8	6.0	5.3	5.0	4.0
☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	石橋駅周辺瞬間路上駐車	台	2.9	2.8	1.1	2.8	3.0
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	違法駐車啓発台数	台	115	144	127	150	150
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		石橋駅周辺での瞬間駐車台数が減少しているため。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		違法駐車対策として市が行えるのは啓発活動にとどまるため。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	継続的な指導啓発活動が必要であるため、現状の事業を維持する。	
現在抱える課題と対策	課題	池田駅周辺利用者の送迎等の短時間駐車への対応。
	対策	警察への巡回強化を要請。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	違法駐車等の取締り権限を持つ警察との連携を強化し、市としては啓発活動を継続する。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	都市建設部 まちづくり・交通課		担当課長名	脇尾 真次	
(※)第2期実施計画の事業名	池田・石橋駅周辺放置自転車等対策事業		財務会計上の事業名	放置自転車等対策事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	3031	5	財務会計上の短縮番号	4780	
総合計画の体系	章	第3章人、環境にやさしい安全・安心なまち			
	節	第3節安心して快適に移動できるまちづくり			
	項目	項目1交通体系の整備			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	交通事故誘発防止、交通の円滑化を図り歩行者空間を保持する。
事業の対象 (誰を、何を)	池田・石橋駅周辺の自転車等(自転車・原動機付自転車)利用者
事業の手段・方法 (どのように)	放置防止指導啓発、放置自転車の移動保管及び返還
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律、池田市自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車秩序の確立に関する条例

2 事業費等

区分	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (予算)	H29/H28					
事業費(千円)	29,647	29,005	29,809	32,493	102.8%					
主な内訳	シルバー活用委託料	23,462	23,769	23,769	26,245	100.0%				
	自転車整理委託料	4,572	3,966	4,141	4,666	104.4%				
	自転車撤去委託料	632	683	699	700	102.3%				
人件費(人・千円)	1.76	4,790	1.73	4,556	1.36	4,141	0.32	1,325	78.6%	
内訳	正職員	0.06	456	0.03	222	0.31	2,356	0.11	858	1033.3%
	再任用短時間勤務職員	0.76	2,736	0.76	2,736		0	0.05	195	0.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
臨時的任用職員	0.94	1,598	0.94	1,598	1.05	1,785	0.16	272	111.7%	
支出合計 A	34,437	33,561	33,950	33,818	101.2%					
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
一般財源 C	34,437	33,561	33,950	33,818	101.2%					
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%					
受益者負担率 B÷A					-					
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し									
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	放置防止啓発活動、移動保管及び返還業務を委託することによりコスト削減が図られた。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予定)	目標値 (H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	移動保管自転車	台	2,477	1,904	2,169	2,300	2,200
	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	瞬間路上放置台数	台	270	200	230	220	200
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	撤去ルートの変更による移動保管数の増加、瞬間路上放置台数の減少。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (目標値や事業費の推移についても言及して記入)	継続的な放置防止啓発活動及び移動保管により、放置自転車台数の削減に取り組んでいるため。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 25 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	平日の放置自転車移動保管業務を委託	
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	継続的な指導啓発活動が必要であるため、現状の事業を維持する。	
現在抱える課題と対策	課 題	駐輪場閉鎖に伴い店舗等施設利用者の瞬間的な自転車放置。
	対 策	駐輪場新設の検討と運営の要請。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	放置自転車に対しては夜間及び休日移動保管や整理を行っており、今後も啓発活動とあわせて移動保管を行う。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	都市建設部 まちづくり・交通課		担当課長名	脇尾 真次	
(※)第2期実施計画の事業名	交通安全協会補助事業		財務会計上の事業名	交通安全協会補助事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	3033	1	財務会計上の短縮番号	4748	
総合計画の体系	章	第3章人、環境にやさしい安全・安心なまち			
	節	第3節安心して快適に移動できるまちづくり			
	項目	項目3交通安全の推進			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	交通事故の抑制、交通安全意識の高揚を図り、市内全域の交通安全事業を推進する。
事業の対象 (誰を、何を)	池田交通安全協会
事業の手段・方法 (どのように)	交通安全対策事業への補助
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	交通安全対策基本法第4条、池田市交通安全推進団体補助金交付要綱

2 事業費等

区分		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		100		100		100		100		100.0%
主な内訳	補助金	100		100		100		100		100.0%
										-
人件費(人・千円)		0.06	456	0.07	461	0.11	836	0.06	468	157.1%
内訳	正職員	0.06	456	0.06	444	0.11	836	0.06	468	183.3%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0	0.01	17		0		0	0.0%
支出合計 A		556		561		936		568		166.8%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	556		561		936		568		166.8%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 22年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	補助事業であり、アウトソーシングの対象となる業務がないため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	交通安全教室	回	86	102	101	100	100
	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	交通事故発生	件	424	452	334	300	500
	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	交通事故死者	人	5	1	0	0	0
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		交通事故発生件数が減少しているため。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		交通安全教育や街頭啓発活動の実施により、市全体の交通安全啓発に寄与している。事業の性格上、効率性を判断するのは困難である。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	交通事故件数、死者数の減少を目指し、引き続き市内全体の交通安全啓発を推進する必要がある。	
現在抱える課題と対策	課題	特に無し
	対策	
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	市、警察、交通安全協会が一体となって交通安全啓発活動を実施する必要があるが、事業による効果検証が困難である。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	都市建設部 まちづくり・交通課		担当課長名	脇尾 真次	
(※)第2期実施計画の事業名	交通安全啓発事業		財務会計上の事業名	交通安全啓発事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	3033	2	財務会計上の短縮番号	4747	
総合計画の体系	章	第3章人、環境にやさしい安全・安心なまち			
	節	第3節安心して快適に移動できるまちづくり			
	項目	項目3交通安全の推進			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計	<input type="checkbox"/> 特別会計 ()	<input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	交通安全意識の高揚を図り、交通事故件数を減少させる。		
事業の対象 (誰を、何を)	市民(保育園児・幼稚園児・小学校児童・高齢者・運転免許証所持者等)		
事業の手段・方法 (どのように)	全国交通安全運動、運転者講習会や街頭での啓発キャンペーン、交通安全教室の実施		
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)		
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度		
※根拠法とその条項	交通安全対策基本法第4条、池田市交通安全教育指導員制度実施要領		

2 事業費等

区分	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)		30年度 (予算)	H29/H28				
事業費(千円)	5,299	5,323	5,303		5,418	99.6%				
主な内訳	安全教育委託料	3,402	3,402		3,402	100.0%				
	消耗品費	1,265	1,530		1,620	103.1%				
人件費(人・千円)	1.49	7,216	1.17	4,725	1.31	2,876	0.48	2,573	112.0%	
内訳	正職員	0.52	3,952	0.20	1,480	0.11	836	0.27	2,106	55.0%
	再任用短時間勤務職員	0.85	3,060	0.84	3,024		0	0.05	195	0.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
臨時的任用職員	0.12	204	0.13	221	1.20	2,040	0.16	272	923.1%	
支出合計 A	12,515	10,048	8,179		7,991	81.4%				
財源	国・府支出金						-			
	地方債						-			
	その他(基本線入金)	1,073	1,157	1,318		1,390	113.9%			
	うち受益者負担 B						-			
一般財源 C	11,442	8,891	6,861		6,601	77.2%				
一般財源比率 C÷A	91.4%	88.5%	83.9%		82.6%	94.8%				
受益者負担率 B÷A						-				
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し									
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済	<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済	<input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減	<input checked="" type="checkbox"/> サービス向上	<input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	市、警察及び交通安全協会の連携により、安定したレベルの交通安全教育が提供できた。		
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能	<input checked="" type="checkbox"/> 不可能	
可能の場合:導入可能な業務			
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減	<input type="checkbox"/> サービス向上	<input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容			
不可能の場合:選択の理由	交通安全啓発活動については市、警察及び交通安全協会の連携が必要であるため。		

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	交通安全教室	回	86	102	101	100	100
	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	交通事故発生	件	424	452	334	300	500
	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	交通事故死者	人	5	1	0	0	0
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果						
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				交通事故発生件数が減少しているため。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)				交通事故死者数は減少しており、事業により一定の成果を得られている。事業の性格上、効率性を評価するのは困難である。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	交通事故件数、死者数0人を目指し、引き続き市内全体の交通安全啓発を推進する必要があるため。	
現在抱える課題と対策	課題	特になし
	対策	
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	府自転車条例の施行等、交通問題の現状を踏まえた安全啓発活動が必要である。	